

令和5年第1回定例会一般質問

日時 2月27日（月曜）、28日（火曜）、3月1日（水曜）、2日（木曜）
いずれも午前10時から
※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内容 発言通告書（一般質問）のとおり

発言順	議員名	質問日（予定）
1	吹春 やすたか	令和5年2月27日（月曜）
2	高木 章成	
3	村山 ひでき	
4	五十嵐 京子	
5	小林 正樹	
6	遠藤 百合子	
7	岸田 正義	令和5年2月28日（火曜）
8	沖浦 あつし	
9	宮下 誠	
10	渡辺 ふき子	
11	古畑 俊男	
12	清水 がく	
13	水谷 たかこ	令和5年3月1日（水曜）
14	渡辺 大三	
15	斎藤 康夫	
16	森戸 よう子	
17	水上 洋志	
18	たゆ 久貴	
19	片山 かおる	令和5年3月2日（木曜）
20	河野 麻美	
21	安田 けいこ	
22	坂井 えつ子	

一般質問の通告について

発言順	1
-----	---

令和⁵~~4~~年2月10日
(西暦2023年)

(宛先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

吹春やまか

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、小金井市の防災について問う。	
(1) 大震災等、大規模災害発災時の市職員の対応を強化しないか。	
(2) 小金井市の防災体制を確認し、今後について見直さないか。	
(3) 東京都及び他市との連携を充実させないか。	
2、市民の安全について問う。	
(1) 市民生活の安全安心を更に充実させないか。	

一般質問の通告について

発言順

2

令和 年 2月10日
(西暦2023)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

高木 章成

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 憲法尊重擁護義務について (1) 市長および市職員の憲法尊重擁護義務について (2) 市長の憲法観について	
2 小金井市立保育園条例の一部を改正する条例について (1) 議案第52号「小金井市立保育園条例の一部を改正する条例」の庁内検討過程について (2) 専決処分の違法性について (3) 専決処分された条例の施行について (4) 今後の対応について	
3 保育事業者による補助金不正受給について (1) 株式会社グローバルキッズによる補助金不正受給について (2) 株式会社コスモズによる補助金不正受給について (3) 25年前の百条調査報告について (4) 公務員の告発義務について	
4 障害者雇用の推進について (1) 小金井市役所における障害者雇用の取り組みと課題について (2) 障害者優先調達の取り組みと課題について	

一般質問の通告について

発言順

3

令和5年 2月 13日
(西暦2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

村山ひでき

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 高齢者施策の充実</p> <p>(1) 安全・安心・元気に暮らす取組</p> <ul style="list-style-type: none">①自動通話録音機の無料貸与②買物困難への対策③運転免許自主返納サポート④認知症事故救済制度 <p>(2) 地域で見守り支える取組</p> <ul style="list-style-type: none">①近居・同居の支援②高齢者見守り協定③遺品整理（引越し等も含む）の一時的多量ごみ収集 <p>2. 名勝 小金井桜の復活に向けて</p> <p>(1) 東京都立農業高校との連携事業と協定について</p> <p>(2) 名勝指定100周年記念事業の進捗状況は</p>	

一般質問の通告について

発言順

4

令和 5年 2月13日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

五十嵐 京子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 終活をサポートする事業を始めないか。 超高齢社会となり、一人暮らし高齢者が増加、親族間の関係性が希薄になり、一人で亡くなる方が増加し、身寄りが無く経済的に困窮して亡くなった人の葬祭費を行政が負担するケースが増えており、厚生労働省によると、令和3年度は全国で4万8千件を超え、過去最多となったと報じられている。引き取り手のない「無縁遺骨」も増えているという。 ア. 頼れる身内がない単身高齢者の安心のために、生前の見守りから葬儀、納骨、家財の処分や行政への手続きまで見据えたサービスを検討しないか。</p>	
<p>2. 不祥事後の行政執行体制は改善されているか。 社会福祉委員の報酬誤支給事件で、庁内にコンプライアンス委員会が設置されたが、その後も行政の不祥事案件が続いている。ミスを繰り返さないようにするための方策はどのようになされているか。 ア. 一つの課で起きたことが他の部課に共有されているか? イ. 原因の分析はなされているか? ウ. 繰り返さない為の方策は浸透しているか?</p>	

一般質問の通告について

発言順

5

令和 5年 2月 13日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

小林 正樹

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>英語教育の充実でグローバル人材育成を。</u></p> <p>これからの国際社会を生きる子どもたちは英語で話す力が求められる。また異文化に興味を持ち伝える力を養うことは、英語力のみならず自己肯定感を高め、あらゆる世界で自分らしく生き抜く力が身に付くものとする。</p> <p>ア) <u>市内小中学校の英語教育の実態について問う</u></p> <p>イ) <u>「伝わる」感動が得られる</u> <u>「東京グローバルゲートウェイ」を活用しないか</u></p> <p>ウ) <u>「地域未来塾」を活かした英語カフェなどをすべての学校で行わないか</u></p> <p>エ) <u>ALT（外国語指導助手）などの協力により</u> <u>「グローバルコミュニケーションデー」を開催しないか</u></p> <p>2. <u>自治体DXの以前にすべきこと</u></p> <p>自治体DXとは自治体がデジタル技術を活用し、住民の利便性や行政サービス向上を目指す取組であり、IT化とは異なる。 DX推進は言うまでもなく、IT化やアナログによるできる改善を確実に進めることで市民サービスの向上につながるものとする。</p> <p>ア) <u>市の代表として仕事に誇りと自覚を持ちパフォーマンスを向上するため、</u> <u>職員一人一人にメールアドレスを付与しないか</u></p> <p>イ) <u>コストパフォーマンスやセキュリティの観点から、</u> <u>インターネットファックスを検討しないか</u></p> <p>ウ) <u>職員は小金井市のセールスマン。</u> <u>管理職の名刺にプロモーション要素を入れないか</u></p> <p>エ) <u>本庁舎一階 西側の出入り口付近に防犯カメラを設置しないか</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

6

令和5年2月13日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1, 武蔵小金井駅北口再開発の進捗状況は 平成20年2月に発足した武蔵小金井駅北口再生協議会は平成23年度の「地区まちづくり計画素案」作成、平成24年3月の小金井市都市計画マスタープラン策定を経て、同月には武蔵小金井駅北口周辺地区まちづくり協議会が発足し、平成27年3月には武蔵小金井駅北口周辺地区・都市再開発方針2項地区に指定された経緯がある。</p> <p>(1) 今までの動きと現在の状況は (2) 公営喫煙所を配置しないか</p> <p>2, 成人が20歳から18歳に引き下げられた 消費者契約法では18歳で契約が可能となる。学校教育や経済課における消費者教育等の意識啓発が必要であるが対応は。</p> <p>3, コロナ対応が2類から5類に変更される見通しとなった 学校教育におけるマスク着用等の方針を問う</p> <p>4, 令和5年4月に発足することも家庭庁に連動した庁内の動きについて、主に伴走形支援に関する施策をどう捉えていくのか</p>	

一般質問の通告について

発言順

8

令和5年2月13日
(西暦2023)

(宛先)
小金井市議会議長 様

小金井市議会議員

沖浦 あつし

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 行政にとって、町会・自治会の位置付けは何であることを問う 第5次小金井市基本構想・前期基本計画 施策27 市民参加・協働の推進 施策の方向性「町会、自治会などの加入率の促進」</p> <p>2. 「エコバッグ」作りで、マイバッグ促進と環境啓発をしよう 施策2 循環型社会の形成（3Rの推進） 施策3 環境保全の推進（環境啓発事業の推進） ①着なくなったTシャツから「エコバッグ」作りを広めよう ②図書館で「エコバッグ」を利用できるようにしないか</p> <p>3. スポーツ環境整備について 施策21 スポーツの振興 ①屋外グラウンド整備（上水公園運動施設）の検討状況 ②その他グラウンド整備できそうな場所の実現性を問う</p>	

一般質問の通告について

発言順

9

令和 5年 2月 14日
(西暦2023年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>多文化共生社会の推進を</u></p> <p>(1) <u>市内在住の外国人の推移や生活の実態は</u></p> <p>(2) <u>日本語を母語としない外国人の子どもやその保護者の困りごとを把握し、適切な支援へ結びつけるコーディネーターを配置しないか</u></p> <p>2. <u>高齢者のQOL向上のため施策の充実を</u></p> <p>(1) <u>高齢者こそデジタルの恩恵を</u></p> <p>① <u>スマホサポーターを陸続と輩出すべき</u></p> <p>② <u>スマホ教室の更なる拡充を</u></p> <p>③ <u>公民館など高齢者の身近な場所に常設型スマホサロンの開設を</u></p> <p>(2) <u>高齢者を支えられる側から支える側へ (ボランティアポイント拡充)</u></p> <p>① <u>先進市の取り組みを紹介</u></p> <p>② <u>介護保険の要支援・要介護認定者も含めないか</u></p> <p>③ <u>対象となるボランティア活動を拡大しないか</u></p> <p>④ <u>スタンプ1個を100ポイントに引き上げては</u></p> <p>⑤ <u>年間の最大ポイントを1万ポイントへ引き上げないか</u></p> <p>⑥ <u>スマホを活用してデジタル支援も検討しては</u></p> <p>(3) <u>健康増進へ向け、ポイント制度の更なる拡充を</u></p> <p>① <u>健康マイレージ (健幸チャレンジ事業) について取り組みの現状は</u></p> <p>② <u>スマホの参加者に対し丁寧な説明を</u></p> <p>③ <u>活動量計の販売も選択肢にしないか</u></p> <p>④ <u>景品をカタログに変えたり、のぼり旗を設置したり、工夫しないか</u></p> <p>⑤ <u>市内のスポーツ施設との新たな連携は</u></p> <p>⑥ <u>八王子市の取り組みを参考に全高齢者を対象へ拡充しないか</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

10

令和5年2月14日
(西暦2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

渡辺ふき子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1, 小金井市版の伴走型子育て支援について</p> <p>国は異次元の少子化対策を目指し、こども関連予算の倍増を掲げており、結婚・妊娠・出産・子育てに対し、継続して寄り添い続ける支援策が提案されている。</p> <p>① わが市のこれまでの子育て支援に、東京都や国からの新たな支援が加わるが、小金井市が目指す支援の流れについて問う</p> <ul style="list-style-type: none">・折々の伴走型支援の具体的な取り組みについて・経済的支援の拡充について <p>② 結婚・妊娠・出産・子育てにおける新たな取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none">・小金井市らしい支援のアイデアを募集しないか・産後ケアの支援に産後ドゥーラのサポートを活用しないか	
<p>2, わが市におけるインクルーシブ教育の実現を目指して</p> <p>① 多様な学びの確保で子供たちの可能性を引き出す教育を</p> <ul style="list-style-type: none">・小中学校における特別支援教育の現状について、受け入れ体制は十分か・利用者が増加する中、児童生徒の状況に応じた指導を可能とする情緒障害児固定学級の設置が必要ではないか <p>② 医療的ケア児の学びの確保は進んでいるか</p> <ul style="list-style-type: none">・訪問看護等の環境整備について	
<p>3, がん患者へのアピアランス（外見）ケアについて助成しないか</p> <ul style="list-style-type: none">・東京都の包括補助を利用して進めるべき	

一般質問の通告について

発言順

11

令和 5年 2月14日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

古畑 俊男

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>小金井市においても建築主事を置き、特定行政庁として建築指導行政を確立しないか</p> <p>当市の問題に限らず、昨今の都市部においては、世代間の住居の更新がままならないことからの戸建て住宅の空き家の増加や、築年数の経過による老朽マンションの建替え問題、また行政においては、公共施設マネジメントの推進など、建物に関する行政が取り組むべき課題は、増加の一途をたどっている。このような背景から、当市においても建築主事を置いて、特定行政庁として、建築指導行政の確立を目指さないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

12

令和 5 年 2 月 1 4 日
(西暦 2 0 2 3 年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

清水 がく

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第 6 0 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>優先整備路線（小金井3・4・11号線）について</u> (令和5年1月16日建設環境委員会での市長発言をもとに)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 当該地域の課題の共有・ 優先整備路線の必要性の共有・ 市長の見解 <p>2. <u>消防団の訓練場所について</u></p> <ul style="list-style-type: none">・ 水利を用いた放水訓練場所の有無・ 消防団活動について再確認・ 今後について <p style="text-align: right;">以上</p>	

一般質問の通告について

発言順

13

令和 5年 2月14日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水谷 たかこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 こども家庭庁が提唱する「伴走型支援」の充実のために (1) 子育て世代包括支援センターの現状は (2) 子育て世代包括支援センターの職員体制について (3) コロナ禍で孤育て（孤立した子育て）になりがちな家庭をつなぐ仕組みのひとつとして、子育て応援チケットの検討を (4) 保育園の空き定員を活用するモデル事業に取り組まないか	
2 こども施策にこどもの意見を反映させるために (1) こどもアドボケイトやファシリテーターを増やそう (2) 行政評価にも子どもの意見聴取の項目を取り入れないか	
3 放課後の子どもの居場所について (1) 今年度、数校の放課後こども教室が実施したアンケート結果をどのように分析しているか (2) こどもが安心して過ごせる放課後の居場所を増やすために、学童保育・放課後こども教室以外の施設や団体と、どのような取り組みをしてきたのか。今後の方針は	
4 市役所職員のライフ・ワークバランス向上のために (1) 勤務間インターバル制度を検討しないか	

一般質問の通告について

発言順

14

令和 5 年 2 月 14 日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

渡辺 大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 市政の重要課題に対する新市長の姿勢について</p> <p>(1) 庁舎等建設問題及び公共施設マネジメントについて</p> <p>(2) 市立保育園廃園問題について</p> <p>(3) 財政運営(基金を含む)について</p> <p>(4) 自治体DXについて</p> <p>(5) 広報改革について</p>	
<p>2 都道2路線問題に関して(仮称)有識者会議の設置を</p> <p>(1) 環境破壊の都道2路線問題に関して、(仮称)有識者会議を設置して、新設が不要であるとの論拠を学術的、統計的にも明らかにし、それを市として公的にオーソライズし、東京都に計画の見直しを求めていくべきではないか。</p> <p>(2) 環境破壊の都道2路線問題に関して、官民一体となった対策協議会を設置し、東京都に計画の見直しを求めていくべきではないか。</p> <p>(3) 環境破壊の都道2路線問題に関して、「市報こがねい」には特集記事を掲載し、また「市役所ホームページ」には関係情報コーナーを常設し、2路線が属する町に居住する市民のみならず、広範な市民に問題点を周知していくべきではないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

15

令和 5年 2月14日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

齋藤康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。
記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>新型コロナウイルス感染症による国民生活の変化</p> <ol style="list-style-type: none">1. 政府のコロナ対策の変化<ol style="list-style-type: none">(ア) 新型コロナウイルス全数把握を放棄(イ) マスク着用の推奨(ウ) 指定感染症の類型指定(エ) ワクチン接種の推奨2. 超過死亡者数激増の原因究明を求めるべき<ol style="list-style-type: none">(ア) 令和になってからの死亡者の状況変化(イ) 小金井市の出生者数と死亡者数(ウ) 死因の傾向の変化はあるか3. 子供へのワクチンの接種は慎重に。<ol style="list-style-type: none">(ア) ワクチン接種の現状4. 事務報告書から見る小金井市民の行動傾向<ol style="list-style-type: none">(ア) 福祉サービスの利用者数の変化(イ) 健康関連サービスの利用者数の変化	

一般質問の通告について

発言順

16

令和 年 2月14 日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

森戸よう子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 地球気候危機打開のために	
2030年度までの温室効果ガス削減26%の市の目標の前倒し達成をめざし、地球温暖化計画の重点施策推進を問う	
(1) 一般住宅のリフォームと合わせた省エネルギー、再生可能エネルギー導入の促進と相談窓口の設置を	
(2) 集合住宅への再生エネルギー対策について	
(3) クールスポットの創出について	
(4) まちなかの緑の創出について	
2. 女性への性暴力等に対する対策について	
(1) 痴漢から女性を守るために	
(2) ストーカー対策について、市役所全体の対応を問う	
(3) 女性センターの設置について	
3. 学校給食の無償化を実施しないか	
(1) 学校給食法についての文科省の見解について	
(2) 国や東京都に対し、支援を求めているか	

一般質問の通告について

発言順

17

令和 年 2月 14日
(西暦 2023年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水上 洋志

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 図書館の施設整備について問う	
① 施設整備の方針はどうなっているのか	
② 図書館の新たな施設整備を行なうことを求める	
2. 高齢者への支援を求める	
① 見守りなどの支援拡充について	
② ふれあい収集の拡充について	
③ 高齢者が乗りやすいココバスの改善を求める	
3. ハラスメントゼロに向けた取り組みについて	
	以上

2023年 2月 14日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山かおる

発言通告書（一般質問）
小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>子どもの権利について市の認識を問う</u></p> <p>1) 小金井市子どもの権利に関する条例の成立と、権利条例に基づく子ども施策には、市民が大きく関わってきた。来年度、小金井で開催する予定の「地方自治と子ども施策 全国自治体シンポジウム」までに、小金井の子どもの権利条例の経緯について、権利条例が提案された陳情から、策定委員会の議論、市民会議での検討、各勉強会、議案上程までの各陳情審査、修正案で成立、子どもオンブズパーソンの陳情、議員案と議案、公民館本館主催子どもの人権講座、子どもの権利に基づく市民活動や審議会のことなど、権利条例に関わる小金井での事象を、冊子にまとめるべきではないか。</p> <p>2) 子どもの権利条約で示されている4つの権利（生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利）は相関すると言われるが、最も重要なものとして「参加する権利」として「子どもの意見表明権」がある。大人の都合による「子どもの最善の利益」との関係性をどう捉えるか。保育園での虐待などの報道が相次ぐ中、乳幼児の意見表明権をどのように把握し重視しているか。</p> <p>3) 子どもオンブズパーソン設置条例第12条に、裁判で係争中の案件、議会で請願陳情されている案件は調査しない、という記載があるが、今後、これらに抵触する案件がさらに出てくる可能性もある。条文の見直しをしないか。</p> <p>2. <u>主権者教育の推進について</u></p> <p>1) 議会運営委員会での議会改革の中で、高校生への主権者教育が検討されてきた。市内5校の高校に提案書を送り、議長、議会運営委員長、副委員長でプレゼンに行ったところ、2/13に中大附属高校での特別授業が初めて実施された。他4校にも再度働きかける予定である。これまで市立小中学校での議会が関わる主権者教育は敬遠されていたが、今後、議会も関わる主権者教育を検討しないか。</p> <p>3. <u>環境配慮住宅型研修施設（旧：雨デモ風デモハウス）の活用について</u></p> <p>1) 2011年の原発事故後に完成した環境配慮住宅型研修施設は、市民からの発案で建設され、原発事故を契機に気候危機問題解決にいち早く向き合う研修施設だった。しかし、この間、市からはほとんど放置され続けてきている。発案からの経緯をまとめて、本来目的に沿った使用をすることこそが、気候非常事態宣言を形骸化せず、宣言より11年も前に実践していた市民の活動を再評価し、改めてその価値に向き合うことになるのではないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

21

令和5年 2 月 14 日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

安田けいこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>(1) 公共施設の石けん利用について</p> <p>小金井市環境行動指針に記された「合成洗剤を必要以上に使用しないよう努める」について、公共施設33箇所を調査したところ、複数の施設で合成洗剤が持ち込まれていることが分かった。対応状況について伺う</p> <ul style="list-style-type: none">・合成洗剤と純石けんの違いについて・一括購入の仕組みについて・民間業者が管理する施設での対応について・市職員への意識啓発について	
<p>(2) 地下水の有機フッ素化合物（PFAS）汚染について</p> <p>多摩地域の有機フッ素化合物の地下水汚染が大きく報道され、市民の間で不安の声が上がっている。地下水及び湧水を保全する条例を持つ小金井市としての認識と対応を問う</p> <ul style="list-style-type: none">・水道水に含まれる地下水割合の変遷について・民間が管理する井戸水や災害対策用の井戸水について	
<p>(3) 保育園をめぐる状況について</p> <p>私立保育園の補助金不正受給問題が明らかになった。補助金は子どもたちのために適切に使われているのか。市としての認識と対応を問う</p> <ul style="list-style-type: none">・不正受給問題の調査について・公立保育園のあり方設置条例の意義について	

2023年 2月 14日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

坂井えつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 “はけと野川を壊す道路”はいらない！	
(1) 小金井市長から東京都知事へ「3・4・11号線、3・4・1号線の中止を求める要望書」は早期に出そう。提出はいつになるのか。	
(2) 小金井市の宝であるはけと野川の自然と文化について、市民にさらなる周知をしよう。市主催での講座を企画しないか。	
(3) 東京都が行っていた3・4・11号線の道路構造の概略検討、3・4・1号線の環境調査計画検討、3・4・11号線の地下水調査の委託調査結果について状況や内容を把握しているか。	
2 “ちがいを魅力に。つながりを安心に。住民から市民に。くらしとチャレンジを支えあう、小金井市”について話をしよう。	
(1) ファミリーシップ制度の導入時期はいつ？10月を目指そう！	
(2) (仮称) 男女平等推進センターの整備について伺う。	
(3) 障がい者の就労支援の強化とは？まずは市役所で超短時間雇用をすすめよう。	
3 とあるまちの市長選挙をめぐる逸話「1人目の男と4人目の男という話」について話をしよう。	
(1) 1人目の男、4人目の男とは誰のことなのか。	
(2) 4人目の男は、1人目の男と同じ方向性を向いているのか。	
(3) 4人目の男が最終的に目指していることや見ているものとは何か。	
(4) 4人目の男のやり方とは何か。	
	以上